第9回 原子力道場 原子力基礎教育シリーズ・セミナー
テーマ「被災地域からの復興支援リポート」

TV講義配信校 / 茨城大学
開催日 / 2015年 12月22日（火）

＜講義プログラム＞

<table>
<thead>
<tr>
<th>時間</th>
<th>講義題目</th>
<th>講師</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>9:00～9:10</td>
<td>開会の挨拶 / 開催の趣旨</td>
<td>幹事校代表 菊地 賢司。茨城大学フロンテア応用原子科学研究センター 教授</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>講義-1</td>
<td>環境社会学的視点からの復興支援</td>
<td>原口 弥生。茨城大学人文文学部 教授</td>
</tr>
<tr>
<td>9:10～10:20</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>講義-2</td>
<td>低レベル放射線の生物影響</td>
<td>立花 章。茨城大学理学部 教授</td>
</tr>
<tr>
<td>10:40～11:50</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>講義-3</td>
<td>残留放射性物質が農産物へ与える影響の評価</td>
<td>小松崎 将一。茨城大学農学部附属フィールドサイエンス教育研究センター 教授</td>
</tr>
<tr>
<td>13:00～14:10</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>講義-4</td>
<td>福島第一原子力発電所の廃止措置への日立グループの取り組み</td>
<td>松井 哲也。日立ＧＥニューメリア・エナジー株式会社 事業企画本部主管技師長</td>
</tr>
<tr>
<td>14:30～15:40</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>15:40～16:00</td>
<td>閉会の挨拶 / アンケート調査の説明とセミナーのまとめ</td>
<td>資料 養海。茨城大学工学部 教授</td>
</tr>
</tbody>
</table>

～平成26年度受講生の声～
メディアを通じて知る情報ではない原子力発電の安全性について、正しい知識を学べた。
（理工系・学部１年生）

危険というイメージがあったが、受講してみてアクシデント対策がしっかりなされていることや、1つ1つのミスを多段階に分けることで大きな事故に繋がらないようにしていることなど、学ぶ事が沢山あり、今後の原子力に関するイメージが変わった。
（理工系・学部３年生）

参加申し込みはこちらのURLから。申込締切12/21
www.nr.titech.ac.jp/d-atom (16:00まで)

（原力基礎教育シリーズセミナー事務局）
所在地/〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 (N1-15)
東京工業大学 原子力工学研究所 国際原子力人材育成事業
「国際原子力教育ネットワークによるモデル事業」大学連合人材育成
E-mail/g-dojo@nr.titech.ac.jp TEL/03-5734-2188
ホームページ/www.nr.titech.ac.jp/d-atom

このシリーズセミナーは、大学生・高専生を主な対象として、速報TVシステムにより講義配信します。なお、一般の方にも受講頂けます。
お近くの会場を選んで申込み頂けます。
各会場の詳細はホームページ www.nr.titech.ac.jp/d-atom でご確認ください。
講義と講義の間は、システム都合上約20分～30分前の休憩時間を設けています。
拠点会場によりTVシステム環境が若干異なるため、映像・音声の遮蔽・良好不等
が生じる可能性があります。予めご了承ください。